



平成 18 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 ネットワンシステムズ株式会社
代表者の役職名 代表取締役社長 澤 田 脩
(コード番号 7518 東証 第1部)
照 会 先 取締役 片 山 典 久
本リリースに関する問い合わせ先
I R 室 長 榎 田 智 照
T E L 03 - 5462 - 0803

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 5 月 10 日の決算発表時に公表いたしました平成 19 年 3 月期中間業績予想（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）及び通期業績予想（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期中間業績予想の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

（連結）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期利益
前回予想（A）	51,000	3,000	1,720
今回予想（B）	51,000	2,000	1,170
増減額（B - A）	0	1,000	550
増減率（B - A）/（A）		33.3%	32.0%
前期実績 （平成 18 年 3 月期中間）	49,137	4,557	2,674

（単体）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期利益
前回予想（A）	50,000	2,800	1,650
今回予想（B）	50,000	2,000	1,200
増減額（B - A）	0	800	450
増減率（B - A）/（A）		28.6%	27.3%
前期実績 （平成 18 年 3 月期中間）	48,193	3,876	2,234

2. 平成 19 年 3 月期通期業績予想の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

（連結）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期利益
前回予想（A）	120,000	8,000	4,600
今回予想（B）	120,000	7,500	4,300
増減額（B - A）	0	500	300
増減率（B - A）/（A）		6.3%	6.5%
前期実績 （平成 18 年 3 月期中間）	107,383	7,824	4,783

（単体）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期利益
前回予想（A）	117,000	7,000	4,100
今回予想（B）	117,000	7,000	4,100
増減額（B - A）	0	0	0
増減率（B - A）/（A）			
前期実績 （平成 18 年 3 月期中間）	105,508	6,855	4,226

3. 修正理由

EP 系（民間企業）ではネットワーク再構築の傾向が強くなっていること、SP 系（通信事業者 & ISP）では既存設備への投資は減少するものの、新規サービスに関連する設備投資などにより全体としては投資拡大に向かうこと、公共系（中央省庁、地方自治体など）では官公庁・自治体案件向けの設備投資に加え独立行政法人等においてもネットワーク投資への需要が高まっていること、など総じて市場環境は拡大傾向となっておりまして。

第 1 四半期における受注高は 26,013 百万円、前年同期 24,024 百万円に対し 1,989 百万円の増加、増加率にして 8.3% 増となりました。一方、利益面では機器単価の低下、外注費の上昇等により売上総利益率の低下及びサービス体制強化等のための設備投資による減価償却費・開発費増に伴う販売費及び一般管理費の上昇等により、厳しい結果となりました。

従いまして、第 1 四半期の利益の落込を第 2 四半期でカバーするには至らないものと予想されますので、連結及び単体の中間期の業績予想を修正いたします。

なお、通期業績予想につきましては、原価要素（仕入れコスト他）の改善を一層推し進め、利益率の向上を図ると共に売上増等を踏まえて期初事業計画の達成に邁進致します。但し、連結子会社の利益の落込をカバーするには至らないものと予想されますので、通期の連結の業績予想を修正いたします。

（注）上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上